いいなん 飯南

いいなんちょう
飯南町広報
平成18年7月20日　No.19

7月号

飯南町議会定例会 | 行政報告 |

まちの話題・開発公社の決算状況・お知らせなど

桜ヶ台・さつき保育所合同七夕会（桜ヶ台保育所）

第3回
飯南町議 会定例会
行政 報告（抜粋）

６月13日から22日まで、第３回飯南町議会定例会が開かれました。
今回は、17年度繰越明許費、町出資の財団法人等の経営状況など報告５件、専決処分を行った承認案８件、条例関係６件、一般会計補正予算など予算関係７件、その他議決を要する事項５件を提出し、いずれも原案どおり可決されました。

半夏子牛共進会

郵政民営化に伴う集配郵便局の再編

日本郵政公社では、郵便物の集配業務の効率化・広域化を図るため、集配郵便局の再編が検討されています。

県内では１０４の集配局が75局に、本町では、10月頃から頓原・来島の2郵便局に再編される見込みです。

改革は避けて通れないものであり、業務の広域化・効率化には一定の理解をします。しかし、郵便局の集配サービスはこの地域にとって極めて重要です。

町民の皆さんや郵便局の現場の意見を、十分聞いた上での形づくりでなくてはならないと思うところであり、今後の動きに注視する必要があると考えています。

生命産業創造プロジェクト

プロジェクトの中心となる「森林セラピー基地」認定の本調査が、9月19日に決定し、準備を進めています。

5月に開催した「森林セラピー講演会・現地指導会」には多数の参加者があり、森林セラピーに対する関心の高さがうかがえました。また、町内の皆さんで組織する「森林療法プロジェクト企画会議」では、セラピーロードの選定など具体的な活動計画の策定を進めていただいています。

今後は、さらにプロジェクト全体の具現化に努めます。

森林セラピー現地指導会

全共出品対策

第9回全国和牛能力共進会が、来年10月に鳥取県米子市で開催されます。

全共に向けた取り組みを進めるため、6月7日に「飯南町全共出品対策協議会」を立ち上げました。飯南町から全共に出品できるよう、関係者一丸となって取り組みます。

定住対策

定住人口の拡大は、町政の重要な課題の一つとして取り組んでおり、このほど「定住推進連絡会」を設置しました。

同会で今後の施策方針を決定し、県や関係機関と連携しながら、「住む所・働く所」の確保を中心とした定住対策を推進します。

保健福祉介護サービス

福祉事務所の業務を4月に開始し、これまでの福祉関係業務に加え、生活保護や児童扶養手当の認定など、新たな業務を行っています。相談から決定までを一番身近な町で行うことにより、一層の福祉サービス向上を図ります。

介護保険制度の一部が4月に改正され、新たなサービス体系になりました。飯南町地域包括支援センターでは、制度改正による介護サービスの提供がスムーズに移行できるよう、行政や医療機関、町内福祉事業者などとの調整を行う「高齢者等サービス調整会議」を設置しました。介護サービスを提供する事業者や事業所間の連絡調整を行うことにより、介護保険サービスの充実を図ります。

また、個々に提供していた障害者福祉サービスを一元的に提供する「障害者自立支援法」が施行されたため、福祉サービスの判定基準となる「障害程度を認定する機関」が必要となり、雲南圏域共同で「審査委員会」を設置することとしました。

こうした法律等の改正に伴う地域福祉のあり方や、町の福祉サービスの指針を定めるために、地域福祉計画および障害者福祉計画を策定します。

商工業の振興

両商工会の合併協議

頓原町商工会と赤来町商工会は、平成19年4月を目標に、合併協議が進められていると聞いています。

組織の強化を図り、地場産業の活性化や雇用の場の拡充など、主体的な取り組みに期待します。

頓原町商工会で計画が進められている「中心市街地活性化推進事業」は、国の制度改正により改めて事業の再構築が必要となり、町も状況を踏まえ、対応して行く考えです。

志津見ダム建設事業

志津見ダムは、平成22年度の完成を目指して、順調に工事が進められています。

ダム関連周辺整備工事や、景観保全対策等も順調に進められており、今回ダム湖景観対策として委託費の増額が認められましたので、一層の景観保全対策を推進します。

神戸川は県が管理する2級河川でしたが、斐伊川放水路や志津見ダムの整備により、斐伊川水系に包含され、志津見ダム貯水域までは、国土交通省が直接管理される1級河川になりました。

志津見ダム貯水域から上流部の神戸川、神戸川支流も1級河川として指定されますが、維持管理は県と飯南町で行います。

未収金対策

助役を本部長とする「滞納対策本部」を設置し、全職員で未収金の徴収に努力してきましたが、平成16年度分までの未収金総額は、一般会計で1600万円、特別会計で3900万円となっています。

平成17年度分は、新たに町税で720万円、住宅使用料30万円、保育料70万円の未収金が生じました。

特別会計でも、国民健康保険料810万円、水道使用料120万円、下水道使用料30万円、住宅新築資金等貸付事業100万円など総額で1900万円の未収金が生じています。

この状況を踏まえ、具体的な徴収対策を進めるため、町県民税は差し押さえを基本とした滞納整理となる県への引継ぎ、固定資産税等は差し押さえ措置、水道は給水停止措置など、具体的な対策を講じていきます。

一般会計補正予算

今回の補正予算で、7130万円を減額しました。これにより、町の予算規模は64億4424万円となっています。

【主な内容】

▼琴引スキー場施設取得費
……700万円
▼飯南町観光開発公社解散に伴う寄付金の積立…500万円
▼職員給与削減に伴う人件費の減額……△4400万円
▼志津見ダム関連埋蔵文化財発掘調査費の減額
……△3900万円

特別会計補正予算

【主な内容】

▼職員給与削減に伴う人件費の減額……△2600万円
▼簡易水道会計補助事業費
……2500万円
▼下水道事業会計単独事業費
……500万円

赤名夏の風物詩 半夏まつり

7月1日(土)・2日(日) 赤名連坦地

赤名連坦地では初夏の風物詩「半夏まつり」が開催されました。両日とも多くの方が訪れ、メインステージでのイベントや大花火大会を楽しまれていました。

音楽に触れ豊かな心を

飯南町小中学校 連合音楽鑑賞会

6/21(火)

この音楽鑑賞会は、飯南町教育研究会が主催して初めて開催されたもので、音楽を楽しみ、他校との親睦を深め、様々な音楽に触れることで、豊かな心を養おうという目的で行われました。

当日は頓原中学校を会場に、町内の小中学生など約350人が参加し、飯南神楽同好会による神楽の上演、ギニア出身のアラマ・ジュバテさん、パーカッションバンド「AYA（倉吉市）」「デーム（出雲市）」によるアフリカ太鼓の演奏がありました。

2団体の迫力ある演技・演奏を、児童・生徒はとても満足そうに観賞していました。

交通の危険箇所をチェック

交通安全総点検

6/29(木)

交通安全総点検は、県内の関係機関による交通安全総点検調整会議が、県内の数ヵ所で毎年実施されています。今年は飯南町で実施されることとなり、地域のみなさんや関係者と、町内4ヵ所の小中学校通学路を中心に点検をしました。

それぞれの地区に危険な箇所があり、点検終了後の意見交換では、さっそく危険箇所整理と改善点などを話し合いました。

町としても、この点検をふまえ、危険箇所の早期発見・改善に努めたいと考えています。

飯南町

半夏子牛共進会

7/4(火)

畜産センターにおいて子牛共進会を行いました。出品は27頭で、上位入賞者は次の方です。

【主席】
三原久男さん（長谷）の愛牛
【次席】
大塚寛之さん（真木）の愛牛
【3席】
小野博信さん（真木）の愛牛

住民交流

夜の大型散歩をグループで楽しむ

いちりナイトウォークラリー

6/24(土)

家族や友達と、楽しく志々地区の夜を歩く「いちりナイトウォークラリー」は今年で9回目となり、約150人の参加がありました。

参加者は親子や友達同士でグループをつくり、チェックポイントに設けられたゲームやクイズを楽しみながら、4km（1里）のコースを歩きました。

また、今年は新たに「仮装大賞」があり、参加者の中には、ユニークな姿に仮装して散歩を楽しむ姿も見られました。

かわいいプランターが出来たよ

保育所園児と花植え教室

6/25(日)

「わが町は美しく」事業の一環として、町内保育所の園児（キリン組）と保護者の参加による「花植え教室」を行いました。

頓原農村環境改善センターに集まった参加者は、景観アドバイザーの柿田義文さん（出雲市）から指導を受けると、さっそく5種類の植物を、バランスや色合いを考えながら、プランターに植えていきました。

園児たちによって完成した心温まるかわいいプランターは、町内の保育所や各家庭に飾られています。

頓原公民館とんばら探険隊が優秀賞

みんなでつくろう！ぼくらの水辺再発見マップ

「ぼくらの水辺再発見マップ」は、7月7日の「川の日」制定10周年を記念して、「川の日」実行委員会、山陰中央新報社、全国地方新聞社連合会が募集されたものです。

このほど浜田市内で、島根県大会の審査会が開かれ、集まった46点の作品の中から、とんばら探険隊のマップ「ヤギと頓原川を歩いた」が優秀賞に選ばれました。

この作品は、ヤギと歩きながら地元の歴史等を紹介したもので、審査員から「子ども達の豊かな表情や楽しく探険する姿が伝わる」といった評価を受けました。

ふるさとの福祉活動充実を願って

近畿赤来会から車椅子贈呈

贈呈された車椅子

6/28(水)

近畿赤来会から、今年も2台の車椅子を贈呈いただきました。

この車椅子は同会がふるさとの福祉活動充実を願い、毎年会員などの募金により贈呈いただいており、今年で合計17台となりました。

今回いただいた車椅子は、来島診療所と赤来福祉会で1台ずつ使用させていただきます。

近畿赤来会の皆さんの「ふるさとへの思い」がこもった車椅子は、それぞれの施設で大活躍することでしょう。

平成17年度

飯南町各公社の決算状況

飯南町開発公社

憩いの郷衣掛 収入額 9,842万円（内：営業収益 8,020万円） 支出額 1億226万円

平成17年度は3万5,586人の利用があり、前年比2,812人の減少でした。（売上額は443万円の減少）
要因は、交通量減少や消費動向の変化、類似施設との競合などに加え、企画・運営の取り組み不足も考えられます。地域資源を活かした交流事業など、積極的に企画運営を行い、集客や売り上げの向上を図る必要があります。
経営の効率化を図るため、当施設については、今年度から公募により指定管理者を指定し、新たな運営を行います。

開発農地 収入額 2,251万円（内：販売収入 2,236万円） 支出額 1,759万円

【りんご園】天候に恵まれ、入場者・収穫量とも増加しました。
【ブルーベリー園】収穫量・入場者とも減少しました。新品種の導入や、栽培技術の向上を図り、収穫量と入場者の増加に努めます。
【加工部門】好評なりんごジュースの製造、ジャム加工、セルリ・メロンの粕漬けの製造を、引き続き実施しました。

ぼたん園 収入額 600万円（内：販売収入 174万円） 支出額 605万円

入場者・販売額ともに減少傾向にあり、鉢の販売数も813鉢で、昨年を下回りました。町の花、観光名所として、多くの皆さんに来ていただけるよう、栽培管理に努めます。

県民の森管理 収入額 1,009万円 支出額 978万円

研修館の利用は減少傾向ですが、キャンプサイトの利用は、大幅に増加しました。「森林セラピー基地」に認定されれば、多方面での利用が見込まれます。施設の特色を活かし、利用者に親しまれる施設運営に努めます。

スキー場 収入額 562万円（内：施設利用料 139万円） 支出額 557万円

昨年同様、ロマンスリフトの運転を、土日祝日と予約のある平日のみで営業しました。
町民感謝デーを行い、リフトの無料開放や、ぼたん汁の無料配布を行いました。

飯南町農業公社

収入額 214万円 支出額 542万円

農用地利用集積業務として19.4haの農地を、農家・法人に再委託しています。
本公社のあり方は、引き続き検討していきます。

飯南町土地開発公社

収入額 867万円 支出額 2,344万円

泉川住宅団地の売却による収入で、同団地の資産償却を行いました。借地による事業外収入もありましたが、一部資産の帳簿額を（取得原価から）時価に評価替したことによる特別損失があり、平成17年度収支は最終的に赤字になりました。

飯南町観光開発公社

収入額 289万円 支出額 278万円

観光施設の維持整備や、観光イベントの助成等の公益事業を行っていましたが、組織運営のあり方を検討した結果、3月31日をもって解散しました。清算に伴う残余財産は、飯南町に寄付されます。

ふるさとを築いた人々

その3

平家の落人伝説は全国のいたるところにありますが、飯南町井戸谷の程原集落にも、平家ゆかりの有名（遊那）御前の伝説があります。今回は、その有名御前について紹介します。

有名御前（ゆうなごぜん）

伝：有名御前の墓（程原）

有名御前は平家の勇将、平教経の奥方であったと言われています。

平教経は、壇ノ浦の戦いで源義経を追い詰め、八艘跳びさせた武将としても有名です。

壇ノ浦の戦いで平家は破れ、滅亡しました。平家ゆかりの有名御前も、8人のお供とともに落ちのび、程原の地へたどり着いたと言われています。

その後、程原の地で教経の忘れ形見である能登守教本（のとのかみのりもと）（程原入道）と暮らし、八嶋庵（後の長徳寺）を営み、平家の菩提を弔ったと言うことです。

教経の血を引いた子の程原入道は、たいへん豪傑であったと言われ、「矢の先に米俵をつけて兵糧攻めに苦しむ瀬戸山城へ射込んだ」、「赤名向谷から程原へ向かって射た矢が霞ケ峠をかすめて飛んでいった」などの言い伝えが残っています。

有名御前の「ゆうな」とは、「人に居所をしゃべってはならない」という意とされ、墓も程原の山裾の目立たない場所に、ひっそりとありました。

現在は程原入道神社の移転にあわせ、入道の墓とともに新しい社地に移され、今も程原の集落の人々に大切に祀られています。

俳句短歌

琴峯華俳句会「苺・その他」

＊宝石を扱ふ如く苺摘む　石田シヅカ
＊苺食ふ児に母暫し見て飽かず　奥野　王青
＊悪童のおらぬ村なり苺熟れ　垣内　良野
＊ハンカチを赤く染めたる野の苺　片山　素文
＊丹精の自作の苺味はへる　林　勝子
＊苺皿聡き子等の目座を占める　原　コウ
＊甲高き赤子の泣き声夏座敷　張戸ユキ女
＊苺畑烏おどしの目玉舞ふ　政本　進美
＊オペ終へし目に鮮（あたら）しや花苺　源　雨光
＊食べ易き小粒の苺選りて買ふ　森　征子
＊草餅を孫と手作り仏前へ　門所　詠子
＊草苺日毎色づく散歩道　垣内　峯雅

会員作品抄

赤名短歌会

＊使ひ捨ての時は終れり丹念に収集すべきぞペットボトルも　安部　教子
＊湖畔行く車窓より見る飛行機雲消え行く彼方は夕日に染まる　佐々木りく子
＊二度三度摘まれても芽吹く山椒の青き香りにごめんねすまぬ　門所　詠子
＊芍薬や姫あやめなど咲きつぎて朝に夕べに歩むは楽し　三島　久恵
＊憂きことのありし母の日庭隅に「お元気ですか」ぼたん咲き初む　貝森フミエ
＊柿若葉ひるがえるなり初夏の風を聴かむと通る近道　岩佐　恒子
＊早乙女の田植え上手は嫁取りに引く手あまたの昭和ありにき　石田フクエ
＊余りたる早苗は夏陽に水涸れていとも哀れに形とどむる　水間　麗子
＊子や孫と戦艦大和の映画観る逝きし夫に見せたかった　日高美代子
＊西蔵寺の鐘鳴りやみて歌友と見る青水無月の赫き没り日を　源　光子
＊乳飲み子のわれを背負いて琴引き山に登りしを語る九十の母　澤田　勝登
＊友を誘い湧永庭園訪ねれば目覚める様な花の彩り　難波　幾子
＊炬燵守る老いし夫婦は若き日に励みし農の語らいつきず　中村三四二

六月詠草

保健・医療・福祉のページ

いのち 彩る(いろど) 生活(くらし) ⑮

高血圧症シリーズ④

高血圧の治療 No.1

降圧目標と血圧レベルの分類

血圧のコントロールは、従来より低い血圧を目標としたほうが、脳卒中や心臓病などの合併症を減らすことができることが証明されています。近年、安全で（副作用が少なくて）確実に血圧を下げることができる薬が開発されています。

現在は、表1のような血圧がコントロールの目標として提案され、推奨されています。また、血圧レベルの分類も表2のように示されており、血圧はより低い方がいいと言えます。

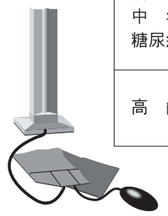


表1　降圧目標値

対　象	血圧数値
若年者 中年者 糖尿病患者	130／85 未満
高齢者	少なくとも 140／90 未満

表2　血圧レベルの分類

	点数でいうなら	分　類	収縮期血圧	拡張期血圧
OKゾーン	優（100点）	至適血圧	120 未満	80 未満
	良（80点）	正常血圧	130 未満	85 未満
	可（60点）	正常高血圧	130～139	85～90
高血圧ゾーン	59点以下‥	高血圧 軽度	140～159	90～99
		高血圧 中等度	160～179	100～109
		高血圧 重度	180 以上	110 以上

◇自分の血圧が、表2のOKゾーンに達している分確認してみてください。

◇高血圧の他に、糖尿病や高脂血症などの生活習慣病を併せて持っている人は、特にきちんとした治療や、血圧のコントロールが大切です。

お問い合わせ先　飯南病院 TEL72-0221　来島診療所 TEL76-2309　保健福祉課 TEL72-1770

こんにちは 中山間地域研究センターです

県民の森ふれあいフェスティバル

あの夏が来た。今年で13回目となる「県民の森ふれあいフェスティバル」を今年も開催します。

8月6日(日) 9:30▶15:00

▼ステージイベントに参加しよう

ステージイベントは、自分で作った竹とんぼを飛ばして滞空時間を競う「竹とんぼ飛ばし大会」や、用意された丸太を積み上げて高さを競う「丸太の輪切り積み大会」を午前と午後にそれぞれ開催します。賞品を用意していますので、ぜひご参加ください。

▼やまめのつかみどり

午後2時からは恒例となりました「やまめのつかみ取り大会」も開催します。

昨年も大賑わいでした

▼体験コーナー

食べ歩きコーナー

体験コーナーでは、竹細工、ミニ木工教室、苔玉づくり、山仕事体験など様々な自然と触れあう体験ができます。

さらに地元出店者による「食べ歩きコーナー」では、軽食、アイス、ドリンクなどを販売しています。

体験コーナーでは貴重な体験ができます

▽詳しくは

『ふれあいフェスティバル』の詳細については、お電話いただくか、中山間地域研究センターホームページをご覧ください。

中山間地域研究センター　電話■76-2302　ホームページ■http://www.chusankan.jp/

わが町は美しく

赤名湿地保護育成会

活動グループ紹介 No.2

赤名湿地性植物群落（下赤名）

赤名湿地性植物群落は、島根県最大のハンノキ林と、貴重な湿地性植物群落が形成されています。昭和52年に「島根県自然環境保全地域」に認定を受けた際、貴重な植物を守りたいと、山林所有者で結成されたのが「赤名湿地保護育成会」です。

会員数19人の同会では、年間を通じて湿地の巡視や除草、希少植物の保護などに取り組まれています。今年は、会員の皆さんの活動が認められ、島根県から表彰を受けられました。

会長の藤川幸安さん（下赤名）は「みんなで和気あいあいと楽しく活動してきた。中心的存在の長尾池をはじめ、湿地は、特別区域や保護区域などとして守られているが、その周囲の自然環境や、湿地に係わる多くの関係者のおかげで守られている。また、訪れる方も湿地の保護意識が高い」などと話されていました。

会員の皆さんは、今後も多くの方に湿地の魅力を伝えるため、精力的に活動していかれるそうです。

育成会のメンバー

私たちの地域を紹介します

第3回

川東

58世帯・138人

秋の収穫祭（餅つき大会）

みんなで創る いきいき 安心の川東

■四季を通じて楽しく活動

春、地域の活動は道路清掃や植栽など環境整備活動から始まります。桜が咲き、公民館まつりが開かれる頃から、農業を守る会（営農組織）の活動が忙しくなります。

ポピー祭、公民館のナイトウォークラリーが行われ、神戸川にホタルが舞うようになると、夏の到来です。道路の除草作業などに汗を流し、八神ふるさと夏祭りで夏の夜をみんなで楽しみます。

秋になると、志々地区合同体育大会、老人クラブのお月見会が開かれ、コスモス祭、秋祭と続きます。秋祭は、八神神楽団と囃子保存会の出番で、子ども達も大活躍します。

冬を前に、農業を守る会の収穫祭が行われ、地域総出で餅をつき、そばを打って収穫に感謝し、交流を深めます。

川東では、みんながそれぞれに役割をもって地域の活動に取り組み、公民館事業やサークル・グループ活動などにも積極的に参加しています。

地域ぐるみで芝桜・野芝等の植栽作業（農業を守る会「力バープランツ試験」事業）

■地域の現状を踏まえた仕組みづくり

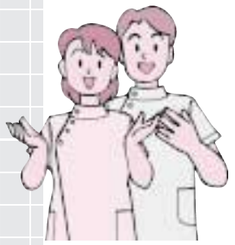
地域の高齢化が急速に進み、地域課題も多様化する中で、私たちは、地域の力を総合的・効率的に発揮する仕組みとして、平成13年にコミュニティ協議会を、平成14年に葬祭組合を立ち上げました。

コミュニティ協議会は、部会制によって活動の専門性と継続性を維持しながら、地域団体などの代表を加えた幹事会で総合調整と連携を進めようとするものであり、葬祭組合は、「葬儀」実施体制を自治区全体で編成することにより、お互いの負担の軽減を図ろうとするものです。

地域の環境は今後さらに変化し、課題も増大していきます。私たちは、これまで培われてきたものを大切に、取り組みの点検と見直しを行いながら、お互いの知恵と力をあわせて『いきいき、安心の川東』づくりを進めていきたいと思っています。

お知らせ
INFORMATION

飯南町職員募集



■**募集職種及び採用人数**…一般事務（若干名）・薬剤師（１人）
■**採用予定日**…平成19年４月１日以降
■**受験資格**
一般事務…昭和56年４月２日から平成元年４月１日までに生まれた者
薬 剤 師…昭和52年４月２日から昭和60年４月１日までに生まれた者で薬剤師資格を有する者（取得見込みの者）
■**試験日・会場**
１次試験…９月17日（日）
松江工業高等学校または島根県市町村振興センター
２次試験…10月下旬
■**受験手続き**
赤名庁舎・頓原庁舎に備え付けの申込用紙に必要事項をご記入のうえ、8月8日（火）から8月22日（火）までに同庁舎へ提出してください。
■**お問合せ先**…総務課 総務担当 ☎76-2211

70歳以上の方または老人保健で医療を受ける方へ

8月から 所得区分の判定基準が変わります

所得に応じて自己負担割合などが異なります。そのうちの一定以上所得者（現役世代並み所得者）および低所得Ⅰの判定基準が変わります。

■**所得区分が上がる人には経過措置がある場合があります**（平成18年8月から2年間）

所得区分	8月1日からの判定基準
一　　般	一定以上所得者、低所得Ⅰ・Ⅱのいずれにもあてはまらない人です。
一定以上所得者	70歳以上の人および老人保健で医療を受ける人のうち、1人でも一定の所得（課税が145万円）以上の人が同一世帯にいる人にあたります。 ただし、70歳以上の人および老人保健で医療を受ける人の収入の合計が、下記の場合、申請により、「一般」の区分と同様になります。 ここが変わります！ 1人世帯（平成18年7月31日まで）484万円未満▶（平成18年8月1日から）383万円未満 2人以上世帯（平成18年7月31日まで）621万円未満▶（平成18年8月1日から）520万円未満
低所得Ⅰ	同一世帯の全員が住民税非課税の人（低所得Ⅱ以外の人）にあたります。
低所得Ⅱ	同一世帯の全員が住民税非課税で、その世帯の判定対象者の各所得が必要経費・控除　を差し引いたときに0円となる人にあたります。 ここが変わります！ 年金の所得は、これまでの控除額65万円を8月1日から**80万円**として計算します。

■**詳しくは住民課へお問い合わせください。**　■**お問い合わせ先**　**住民課税務保険担当**　TEL 76-2213

とんばら維持出張所からのお知らせ

「道の駅スタンプラリー」が始まりました！

今年も7月1日から「道の駅」などの道路休憩施設を、多くの人に知っていただき、皆さんのご意見やご感想をお聞きして、今後の道路行政に役立てたいと考え、道の駅スタンプラリーを実施します。

中国地方の「道の駅」、高速道路等のサービスエリア等に置いてある応募用紙に、備え付けのスタンプを押し、アンケートに答えて応募してください。抽選で75人に「道の駅特産品」、1000人に「クオカード」がプレゼントされます。

詳しくは、チラシまたは下記ホームページアドレスをご覧ください。

中国地方整備局道の駅HPアドレス
http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/doyroj/station/station.htm

お問い合わせ　国土交通省頓原維持出張所
TEL（0854）72-0004 FAX（0854）72-0726
HPアドレス：http://www.matsukoku-mlit.go.jp/tonbara-iji/

水環境フェア2006 in 松江

斐伊川流域の中海・宍道湖は大橋川を挟んだ世界でもまれな連結汽水湖で、昔より私たちに多くの恵みをもたらしてきました。

水環境フェアは、全国各地で展開されている地域の取り組みやその現状について、全国の関係者が両湖を抱える松江市に一堂に集い、その活動状況の報告や情報交換を行い水環境の保全と改善に対する意識の高揚を図ることを目的としています。

■**日　時**　8月7日（月）・8日（火）
■**会　場**　くにびきメッセ（松江市）
■**内　容**　流域活動報告会・分科会・シンポジウム
■**参加料**　無料
※シンポジウムは事前の申し込みが必要です。
■お問い合わせ先
水環境フェア2006 in 松江実行委員会事務局
TEL 0852－21－1850

よろしくおねがいします
後長洋子さん（角井）が人権擁護委員に

後長洋子さん

後長洋子さん（角井）が人権擁護委員を委嘱されました。任期は、7月1日から3年間です。

お疲れ様でした

6月30日付で、永田禎一（川東）が人権擁護委員の任期を終えられました。

就職フェアしまね 開催

■**出雲会場**　8月6日（日）
セミナー　10時30分～12時
就職面接会等　13時～16時
会場　ビッグハート出雲
■**松江会場**　8月12日（土）
セミナー　10時30分～12時
就職面接会等　13時～16時
会場　くにびきメッセ
■**お問い合わせ先**
松江市朝日町498番地
松江駅前第一生命ビル3階
（財）ふるさと島根定住財団
ジョブカフェしまね
TEL 0852・28・0691

農林水産「もの知り出前講座」実施中

島根県の豊かな自然や、それに支えられている農林水産業の魅力などについて、皆さんの要望に応じ、県職員が出向いて説明します。

メニューは小中学生に6つ、一般向けに4つをご用意しています。

詳しくは、お電話でお問い合わせください。

■**お問い合わせ先**
島根県農林水産部農林水産総務課
TEL 0852・22・5322

8月10日は道の日です

道路は、私たちの毎日の生活を支える「欠くことのできない基本的な社会資本」ですが、あまりにも身近な存在であるため、その重要性が見過ごされがちです。

8月10日の「道の日」を契機に、もう一度見直してみませんか。

子育て応援パスポート「Coccolo（こっころ）」をご利用ください

島根県では、今年度から、子育てを温かく応援する地域づくりを進めるため（島根の未来を担う子どもたちの健やかな成長を、県全体で応援するため）、子育て家庭を対象に、店舗などで各種支援サービスが受けられる「しまね子育て応援パスポート事業」を開始しました。（平成21年３月末日事業終了予定）

愛称は、「Coccolo（こっころ）」。イタリア語で「かわいい子ども」の意味です。

■**対象家庭**
妊娠中の方および満18歳未満の子どものいる家庭
■**交付場所**　飯南町役場各庁舎・支所
■**申請方法**　申請書を各窓口にご用意しています。
■**必要なもの**　印鑑・初産婦の方は母子手帳

■**お問い合わせ先**
住民課子育て支援担当　TEL 76-2213

すこやかに　6月届出分

新生児	届出人	地区
加藤　凜（りん）ちゃん	克彦（野　萱）	
中山　拓巳（たくみ）ちゃん	拓司（下赤名）	
高尾　斗梧（とうご）ちゃん	英樹（頓原・町区）	

やすらかに　6月届出分

お名前	親族	地区
副島マサコ様（86）	勝美（塩　谷）	
高橋　杢二様（84）	利夫（塩　谷）	
舛田チエコ様（91）	光司（花　栗）	
岡田ヨシエ様（85）	博文（下赤名）	
三上　榮一様（85）	和人（下赤名）	
田部ヨシノ様（90）	久夫（佐　見）	
小玉タツミ様（76）	司郎（頓原・町区）	
松田クニコ様（86）	矢飼憲和（野　萱）	
安部　菊子様（93）	朋次（野　萱）	
清原　政成様（69）	英男（上赤名）	

今月の表紙

7月7日、町内にある4つの保育所では、七夕会を行いました。写真は桜ヶ台保育所での七夕会で、さっき保育所の園児と一緒に開きました。

園内では、両保育所の園児が元気いっぱいに駆け回り、リズムに合わせて太鼓を楽しく叩いて遊ぶ姿がありました。

園児が見せるあどけない笑顔が印象的な、楽しい七夕会でした。

まちのスケジュール

2006 平成18年 8月

日	月	火	水	木	金	土
7/30	7/31 ❑ 頓原中家庭訪問 2・3年～4日 ❑ 中高一貫夏季集中学習会(飯南高)～2日	1 ❀ お料理しま専科（来島保健センター） ❀ 軽体操教室（基幹集落センター）	2 ❑ 赤来中サマースクール～4日 ❑ 県吹奏楽コンクール（出雲市） ❀ 胃がん検診（来島保健センター） ❀ こもれび相談室（地域福祉部・来島保健センター）	3 ❀ 子宮がん検診（赤来地域） ✻ 赤名・来島・谷公民館合同グラウンドゴルフ大会(赤名山村広場)	4 ❑ お泊り保育～5日（桜ケ台・さつき保育所） ❀ 子宮がん検診（志々地区・花栗・寺沢）	5 ❀ いきいき教室（頓原公民館） ✻ 大森銀山を訪ねる会（赤名公民館） ✻ 八神ふるさと夏まつり（八神連坦地） ✻ 小田夏まつり（旧小田小）
6 ❑ PTA親子奉仕作業（頓中・頓小・志小） ✻ 県民の森ふれあいフェスティバル（県民の森） ❖ 県消防操法大会（雲南市）	7 ❀ 育児サークル（来島保健センター）	8	9 ❑ 来島保育所地域開放日 ❑ サマーボランティアスクール～11日(みせん) ❀ 一歩の会（来島保健センター） ❀ 軽体操教室（保健福祉センター） ❀ こもれび相談室（憩いの郷衣掛）	10 ❀ 3歳児健診（保健福祉センター）	11 ❀ ガンバルーン体操（さつき会館）	12 ❑ 頓原中サマーコンサート(みせん)
13 ❑ 赤来中・飯南高吹奏楽部定期演奏会	14 ❀ 育児サークル（保健福祉センター）	15 ✻ 公民館盆踊り大会（赤名・谷）	16 ❀ こもれび相談室（さつき会館）	17 ❀ 心の悩み相談（保健福祉センター）	18 ❖ 自治区長連絡会（さつき会館）	19 ❀ 子育てサロン「ぷよぷよ」（来島保健センター） ✻ 志々体協ゲートボール大会（志津の里）
20 ❑ 赤名小PTA奉仕作業 ❑ 頓原中ビールびん回収	21 ❀ 基本健康診査（来島保健センター） ✻ とんばら探検隊（頓原公民館） ❀ 育児サークル（来島保健センター）	22 ❀ 基本健康診査（来島保健センター・奥小田研修館） ❑ 赤来中三瓶宿泊研修～24日（対象：1年生） ❀ 軽体操教室（基幹集落センター）	23 ❑ 赤来中職場体験～24日（対象：2年生） ❀ お料理しま専科（来島保健センター）	24 ❖ 年金相談（赤名改善センター） ❑ 飯南高2学期始業式	25 ❀ ガンバルーン体操（さつき会館）	26 ❑ 来島小PTA奉仕作業
27 ✻ 町民体育大会（赤名・来島・谷・頓原） ✻ 志々体協ソフトボール大会(八神山村広場)	28 ❀ 基本健康診査（川尻公民館・加田の湯） ❀ 育児サークル（さつき会館）	29 ❀ 胃がん検診（保健福祉センター）	30 ❑ 赤来中2学期始業式 ❀ 一歩の会（来島保健センター） ❀ 軽体操教室（赤名改善センター）	31 ❑ 飯南高鵬雲祭～2日 ❑ 各小学校2学期始業式 ❀ 乳幼児健診（保健福祉センター）	9/1 ❑ 頓原中2学期始業式	9/2

❑ 教育　❀ 健康・保健　✻ 文化・体育　❖ その他

決められた日時をお守りください

し尿汲取り日

頓原地域 ▲72-1401
赤来地域 ▲76-2441

汲取り地区	汲取り日
頓原	7日 9日 27日 29日
志々	12日 14日
赤名	2日 4日 22日 24日
来島	17日 19日
谷	4日 24日

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

資源物

収集地域	収集日
頓原	16日（水）
赤来	23日（水）

収集地区	金属類・粗大物 収集日	ガラス類 収集日
頓原連坦地	28日（月）	7日（月）
八神連坦地	30日（水）	9日（水）
志々・頓原の連坦地以外	29日（火）	8日（火）
赤名連坦地	21日（月）	1日（火）
来島連坦地	23日（水）	3日（木）
赤名・来島の連坦地以外	22日（火）	2日（水）

町の人口6,052人（前月比－14人）　男性2,874人　女性3,178人
世帯数2,193戸